

大山幼稚園

【読み聞かせ】

絵本の読み聞かせ

4月23日(火)

この日、年長さん・年中さんに読み聞かせを行いました。年齢、季節に合わせた本をボランティアさんが選びます。子どもたちは、ボランティアさんの読み聞かせを心から楽しんでいました。(子どもたちの眼差しは真剣そのものでした。)



玉井幼稚園

【幼稚園行事支援】

楽しい水遊び

6月~7月

水遊び(村民プール)の引率・補助のボランティアの様子です。

今年の梅雨は長引いていますが、村民プールがあるので安心です。園児、先生方、ボランティアさんが一緒になって、水遊びを楽しみました。着替えやトイレのお手伝いもしていただきました。



2学期も各校园からボランティアの要請が多数ありますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

交通安全鼓笛パレード

去る4月25日(木)、交通安全鼓笛パレードが開催されました。今年度も、大山小学校、玉井小学校が参加し、ダイナミックな演奏を村中に響き渡らしました。沿道や式典会場には、多くの住民が駆けつけ、子どもたちの勇姿に拍手をおくるとともに、交通安全への誓いを新たにしていました。



学校支援・放課後子ども教室ボランティア大募集!

★自分の特技を生かして子育て支援に関わりたい。

★地域の子どもたちと仲良くなりたい。

★家庭の外での子どもの姿を知りたい。

ボランティア活動には実際にさまざまな支援があり、多種多様な人材が必要になっております。

「できることをできる時に」

活動できる方、ぜひ下記の連絡先までご連絡下さい。

《連絡先》大玉村教育委員会 生涯学習課・地域学校協働本部 ☎ 48-3139

地域学校協働本部だより

第4号
令和元年7月16日(火)発行

大玉村地域学校協働本部(農村環境改善センター内)
大玉村玉井字西庵183 TEL 0243-48-3139

3年目を迎えた「地域学校協働活動」

大玉村内の各幼稚園・小学校・中学校は、間もなく夏休みを迎えるとしています。地域の皆様には、放課後子ども教室や様々な学校支援等で、今学期もたくさんの方が、子どもたちの活動をご支援くださいました。本当にありがとうございました。

さて、ご存じのように、大玉村は福島県地域学校協働活動事業モデル地区(3年間)の一つとして、本活動に取り組んで参りましたが、今年度はその最終年度になります。実践のまとめも大事ですが、今後も安定的な活動を継続するための道筋を明らかにする1年としても重要です。

皆様方には、今後ともこれまで以上のご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

地域学校協働活動事業実践の方向性

~大玉らしさを生かした地域学校協働活動の推進~

地域・学校・家庭が一体となり、

- より多くの地域住民等の関わりによって、子どもたちの豊かな学びを支え育む。
- 大人も共に学び合う(学びの還元の循環)活動を充実させる。
- 地域の資源(人・もの・こと)を最大限に生かす。

<具体的な活動>

- ① 連携・協働活動(学校支援、協働活動、公民館との連携)
- ② 放課後支援活動「放課後子ども教室」
- ③ 土曜日・長期休業中等の学習支援活動「共に学ぶ『おおたま未来塾』(中3生、小学生)」
- ④ 家庭教育支援活動

中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」

6月29日(土)改善センターにおいて、本年度第1回目の中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」が行われました。今年も冬休みまでの半年間(年間18回)、福島大学(大学院)等の学生、村採用の講師が実際に授業をする形で進めていきます。今年は27名の中3生が受講を希望しました。第1回目の学習会では、どの参加者も熱心に学習に取り組んでいました。



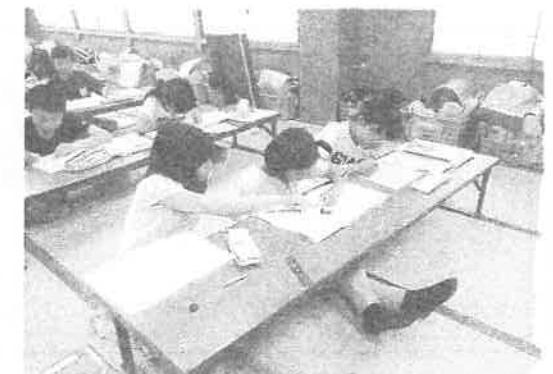
教育長より挨拶(開講式にて)



いよいよ学習のスタート!

放課後子ども教室

令和元年度の放課後子ども教室は、「みんなが楽しい子ども教室」を合言葉として、大山教室20名、玉井教室43名、合わせて63名でスタートしました。1学期の活動は、子どもたちの大好きな本格流しそうめんの活動をもって1学期の活動が終了となりました。それぞれの子ども教室では、今年度から新たに参加した友だちも、少しづつ活動に慣れて笑顔が多く見られるようになってきました。



宿題もしっかりと…さすがは上学年！

様々な活動に、みんな一緒に楽しくチャレンジしています！！



“流しそうめん”準備の様子です



“畑の手入れ”に奮闘中！



“コミュニケーションゲーム”でみんな仲良し！



“新聞紙ホッケー”なかなか難しそう！

子ども教室では、学校や家庭ではできない体験活動を行っています。それを支えてくださっているのが地域のボランティアのみなさんです。今年度は、以前保護者ボランティアだった方、仕事の都合で休んでいた方等を新たにお迎えし、29名のボランティアさんにお世話になっています。子どもたちが安全に活動できるよう見守ってくださったり、活動を中心となってリードしてくれたり、まさに子ども教室を支えてくださっています。

ボランティアに参加してくださった保護者の方からは、「自分の子どもが生き生きしていてうれしかった。」「迎えに来ただけではわからない子ども教室の様子がわかってよかったです。」「ボランティアさんの苦労がわかつて、感謝している。」などの声が聞かれました。今学期は、お父さんたちの参加もあり活躍していただきました。

地域に貢献! 「連携・協働活動」

ボランティア登録数 129名
学期要請件数 36件 延べ人数169名

今年度も、各幼稚園、小中学校では、地域の方々の知識や経験を生かした授業や活動に取り組んだり、地域に積極的に関わって学びを深めたり、貢献したりする実践が数多くなされています。

地域の方々が子どもたちの学習の場に直接関わることで、お互いが交流しながら、双方の学びをより深めています。ボランティアさんからは、「子どもたちから元気をもらっている。」また、学校からは「ボランティアさんが入ってくれることで充実した活動ができる。」と感想をいただいています。一学期もさまざまな活動がされましたので、その一端をご紹介します。

大山小学校

【 学習支援（総合）】

そばの種植え

7月8日(月)

ひんやり肌寒い中、そばの種植えをしました。はじめにボランティアさんからそばの説明を受けて、その後学校農園でそばの種を植えました。

初めての体験にドキドキワクワクしていました。



玉井小学校

【 登下校安全パトロール】

下校時の見守り活動

4月上旬～中旬

4月入学したての1年生の下校時の見守りを8日間行いました。

はじめは危なっかしいところもありましたが、ボランティアさんの声かけ等で、安全に帰ることができます。



大玉中学校

【 学習支援（家庭科）】

浴衣の着付け体験

7月2日(火) 3日(水)

1年生が、家庭科の時間に浴衣の着付け体験を行いました。ボランティアさんの懇切丁寧な説明と指導の下、生徒たちは熱心に学習に取り組みました。

どの生徒も、浴衣姿がよく似合っていました。

また、男子は何度も着直して、自分で着付けが出来るようになっていました。（素晴らしい！ 夏にはぜひ浴衣を着てほしいと思います。）

